

R7 学校アンケート(保護者)



<本年度の結果より>

・三者(生徒、保護者、教職員)評価のうち、今年度、最も改善がみられます。

○問1,2,3…肯定的な評価の割合がいずれも9割以上であり、全体的により評価を得ています。

○問7,14…「そう思う」の割合が上昇しています。豊岡フェスティバルなどの行事において、生徒が主体となって企画、運営する姿が教育活動への理解につながっていると考えます。

○問17,18…9割以上が肯定的な評価をしています。今年度、南海トラフ注意情報発令時の引き取り訓練など、実態に即した訓練を行ったことが評価につながっていると考えます。

○問19…「そう思う」の割合が高く、全体的にもよい評価を得ています。学級・学年通信での情報発信や学校通信等のメール添付での発信、ホームページでの情報発信が有効であったと考えます。

●問6…否定的な回答が2割を超えています。学校でICT機器を活用する機会は増え、生徒の活用能力も高まっていますが、タブレットを用いた家庭学習など、家庭での活用の機会を増やしていきたいところです。

●問10…否定的な回答の割合が2割を超えています。学校保健委員会へのPTA参加を継続したり、学校からの情報発信に努めたりすることで、保護者への啓発も進めていきたいところです。

●問21…否定的な回答の割合が2割を超えています。ボランティア活動の中止が続いたこと、それに伴い、地域やPTAとの協働の機会が減少したことが影響していると考えます。地域との連携や協働の場を確保していく必要性を感じます。